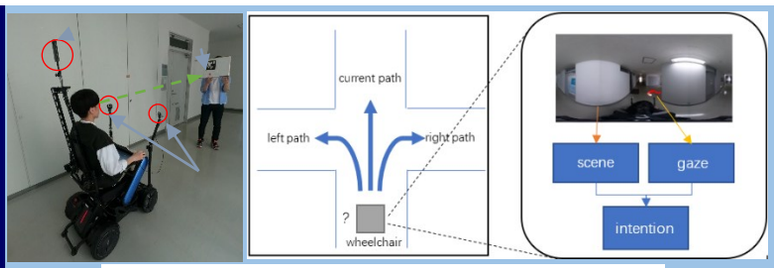
公益財団法人ひろしま産業振興機構

マッチングフォーラム開催のご案内

当財団では、企業の技術開発及び製品開発を支援するため、企業が求めるニーズと大学や研究機関が持つ魅力的な技術シーズを結ぶきっかけの場を提供します。
研究現場を訪問し、先端の研究内容に触れるとともに、事業化に向けて研究者と意見交換を行う、「ニーズ／シーズのマッチングフォーラム」を開催します。

運転補助と見守りの機能を有する低コスト車椅子



利用者の意図がわかり支援する車椅子ロボット

講師：広島市立大学
情報科学研究科
教授 李　仕剛 氏

キーワード：ロボットビジョン，脳視覚情報処理，マンマシンインターフェース，車のロボット化

令和５年

日時 １２月２０日（水）14：00～16：00

主なスケジュール 14:05～ 講演 ／ 15:05～ 研究室見学 ／ 15:45～ 意見交換

会場 広島市立大学 （広島市安佐南区大塚東三丁目４番１号）

定員 15名（先着順・定員になりしだい締め切らせていただきます。）

対象者 車椅子製造メーカーおよび視覚情報処理に興味を持つ企業 など

申込方法 Web、メールまたはFAXのいずれかで、お申し込みください。

参加費 無料

技術シーズの概要

実用的な車椅子の運転補助の技術：
- 全天周カメラで環境を観測解析する技術
- 運転状態に応じて環境情報を提示する技術

有効な車椅子利用者の見守りの技術：
- ユーザの表情と視線の情報を獲得する技術
- ユーザ情報と環境情報からユーザの意図と行動を理解する技術

このような企業様におすすめです

車椅子に高度で知的なモビリティ機能を持たせる車椅子の研究開発に取り組んでいるメーカー

カメラによる環境解析、およびカメラによる人間の生体情報の解析に興味のある企業

【お問い合わせ先】
公益財団法人ひろしま産業振興機構
ものづくり革新統括センター［担当：住川・神田］　☎082-240-7712

主催：公益財団法人ひろしま産業振興機構

当該技術の特長

車椅子は、病院や老人ホームを含めて足の不自由な方に使われている。これから迎える高齢化社会において、車椅子の操作性の向上につながる車椅子の運転補助技術、および車椅子の利用者の様子を把握できる見守り技術は、ますます必要になる。本技術は、車椅子の後部の中央に取り付けられた１つの全天周カメラを利用して、周囲の環境を観測し、車椅子の前方に取り付けられたカメラで車椅子利用者の顔を観測することで、低コストで車椅子の運転補助と利用者の見守りの機能を実現する。本技術は、車椅子だけではなく、カメラによる環境理解や人の意図推定が必要とする製品開発にも利用できると思われる。

想定される当該技術の産業活用

最近、車の自律運転に関する研究と応用が盛んに行われているが、車椅子への人工知能（AI）の応用が遅れているように見える。一方、踏切内の車椅子の交通事故などが日々起こっている。本技術は、車椅子の製造メーカーに、低コスト車椅子の運転補助と利用者の見守りの機能を実現する技術を提供することを目指している。また、この技術の実用化により、老人ホームや病院などのサービス業に、人的な負担を軽減するだけではなく、より安全・安心なサービスの提供にもつながると思われる。また、カメラによる環境理解や人の意図推定が必要とする他の製品開発にも活用できると思われる。

マッチングフォーラム　参加申込書

申込期限	令和５年１２月１３日（水）13:00 必着
URL QRコード®	QRコードまたはURLからアクセスしていただき、必要事項をご記載のうえお申し込みください。 https://www.hiwave.or.jp/event/39560/
メール	**kaihatsushien@hiwave.or.jp**
ＦＡＸ	０８２－２４２－７７０９

●メールまたはＦＡＸでお申し込みいただく場合は、下の太枠内に必要事項をご記入いただき、送信してください。

企業・団体名		所在地	
連絡ご担当者	所属	役職	氏名
電話番号		E-mail	

ご出席者

所　属	役　職	氏　名

留意事項

●ご記入いただいた情報は、本フォーラムの受講者管理、受講者の満足度・意識調査等を目的としたフォローアップ調査を目的に使用し、法令に定める場合を除き第三者へ提供することはありません。また、今後開催するマッチングフォーラムの案内をお送りすることもありますが、予めご了承ください。ご辞退される場合は右□に✓をつけてください。　□セミナーの案内等は送付しないでください。